

協議会だより

2018.2月発行
—第46集—

新年のご挨拶を 申し上げます



一般社団法人岩手県訪問看護ステーション協議会
会長 関 りゅう子

明けましておめでとうございます。

新しい年明けに当たり、当協議会に対する皆様方の日頃からのご理解とご協力に感謝申し上げます。

昨年度は、皆様のご支援をいただき新しく2つの研修会の開催を含め、予定された事業を順調に進めることができました。

本年は診療報酬・介護報酬との同時改定が行われる重要な年となります。「高齢者が住み慣れた地域で最期まで暮らせるように、介護と医療の連携や、リハビリなどによる自立支援を重視したのが特徴」（読売新聞1月27日）また、「医療との連携強化を促すメニューが多い」とか。

そのような中であって、訪問看護には医療と介護を結ぶ役割はますます大きくなることが予想されます。現場では医師らとのコミュニケーションに苦手意識を持つケアマネージャーや介護への理解が乏しい医療関係者等クリアしていかなければならない問題が考えられます。

そこで今後どう対応するか検討するためにも、介護報酬改定の基本方針や考え方、方向性等の情報を得る必要があると考えました。

現在、30年度の総会に合わせて説明会を開催する準備をしております。ステーションの立場や地域の状況等、それぞれの違いはありますが、一緒に対応策を検討させてもらえればと思います。

当協議会は法人化してから3年目を迎えることができました。

新しい年が皆様におかれまして良い年となりますようお願いしております。

引き続きご支援のほど、よろしくお願い申し上げます。

意思決定プロセスの臨床倫理研修会

研修担当 菊池 祐子

11月25日(土)役員の皆様、ファシリテーターの皆様、ご参加いただいた皆さまのおかげで、上記研修会が無事終了いたしました。参加者64名、当日は朝から各地で雪が降り、欠席された方が10名近くいらっしゃいましたが、貴重な研修会となりました。

ファシリテーターとしてご協力いただきました4名の皆様、芳賀京子さん、田中タイ子さん、藤本祐子さん、大竹央子さん大変お疲れさまでした。ありがとうございます。ファシリテーターさんのお力のおかげで、白熱したディスカッションとなりました。次回もよろしくお願い致します。

アンケートより、有意義な研修会となり、もう少し時間設定が長い方がいいと言うご意見を頂きました。また、グループワークの時間設定が短かったことも気になっておりましたが、ご指摘をいただきました。

次回の検討課題とさせていただきます。残念ながらご参加出来なかった皆様、次回は是非ご参加をお待ちしております。

清水先生からは意思決定、尊厳の大切さ、一方通行の説明ではなくご本人、ご家族からの語りも大事であり、そのうえで合意形成・同意することの大切さを丁寧に教えていただきました。意思決定プロセスを系統立てて教えていただき、更には(私は苦手だった)ワークシートを使用したグループワークはなかなか好評でした。

来年度の研修計画を立てるにあたり、皆様方からご意見を頂きたいと思えます。また、ご要望がありましたら、是非お知らせください。よろしくお願い致します。



意思決定プロセスの臨床倫理
 研修会のご案内
 2017 11/25(土) 13:30~16:30
 岩手県立大学 講義室12
 岩手県立大学盛岡第一キャンパス 4号館 301号室 TEL:0196-808-7090
 基調講演 岩手県立大学 学長 清水 哲郎 氏
 グループワーク 各グループに分かれて事例検討
 対象：在宅医療、介護従事者(定員100名)
 参加費：無料
 その他：主任介護実践専門員更新研修の認定外研修申請中です。
 申し込み方法 締切日11月10日
 参加申込書をご記入後、FAX(0196-29-5176)にてお申し込みください。
 主催：岩手県 一般社団法人 岩手県訪問看護ステーション協会
 協賛：一般社団法人 岩手県訪問看護協会 一般社団法人 岩手県訪問看護士会
 後援：岩手県立大学 岩手県立看護学部 岩手県立看護学協会 岩手県立看護協会



第1回岩手県訪問看護ステーション協議会管理者研修会交流会

訪問看護ステーションありがとう 高橋 栄子

初めての試みとして管理者研修会と交流会を開催いたしました。研修会はアイーナで行いました。講師は、あゆみ訪問看護ステーション統括 代表取締役 齋藤祐基先生、水沢病院訪問看護ステーションきらり 所長 遠藤 恵先生。齋藤先生は経験豊富で、経験戦略から具体的に管理者へのメッセージをくださいました。また、遠藤先生は、平成28年から管理者となり、いろいろな疑問からスタートし様々な角度からステーション運営をしていることをお話し下さいました。

午後は、ホテルメトロポリタン盛岡4階で管理者交流会を行いました。昼食を食べながら終始なごやかに会が進みました。管理者の経験年数別に自己紹介や困っていることや頑張っていることなどお話しし、その場ですぐ教えて頂き解決することができたり、とても有意義な時間を過ごすことが出来ました。大変好評で第2回を望む声が多く聞かれました。

事例ワークシート(1) (2) (3) (4) (5) (6) (7) (8) (9) (10) (11) (12) (13) (14) (15) (16) (17) (18) (19) (20)

1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20



「研修会」のご報告とお知らせ

今年度も岩手県他の後援により「認知症」をテーマに沿岸ブロック・中央ブロック・県南ブロックの3ブロックで研修会（市民公開講座）を開催することとなりました。県南ブロックのご報告と、2月17日開催の沿岸ブロック、3月18日に開催予定の中央ブロックのおしらせをいたします。

県南ブロック 市民公開講座

総合花巻病院訪問看護ステーション サテライトこっぽら 菊地 祐子

11月11日(土)各ブロック長さんをはじめ、ブロック会員の皆様のおかげで「県南ブロック市民公開講座」が終了いたしました。ありがとうございます。

約70名の方にご参加いただき、30分程のディスカッションでは足りない位の質問がありました。改めて認知症を取り巻く環境の変化、啓発の必要性を感じました。

介護する方にも変化がみられ、老老介護、認認介護(忍忍介護)⇒ダブル介護と言う大きな課題が課せられてきている実情を伺い「家族は第2の患者である」と理解できているようで、理解できていないところがあると感じました。

参加者から「どのようにリフレッシュ出来るか?」「リフレッシュできる方法をどのように勧めているか?」といった具体的な質問も出ました。介護している方の行き詰った思いを理解できているだろうか…?

介護している方にどれだけ寄り添っているのだろうか?…と自問自答しながら語る事のできる場所が必要であると深く思います。「ダブルケアカフェ」を奥州市で開催している。と言う情報提供も頂きました。

今回参加された方からの情報提供を頂ける、市民公開講座は情報交換の場にもなる…と学びました。

今回くるアシスト花巻の阿部幸恵様、総合花巻病院訪問看護ステーション 鎌田奈美子さんにご協力いただき事例を提供いただきました。ありがとうございます。

最後に高齢ご夫婦から「とてもいい研修会でした。先生のお話も素晴らしかった。このような研修会を定期的に開催して欲しいですね…」とお話をいただくことが出来たことに、感謝いたします。



地域公開講座
テーマ 「認知症を自分らしく生きる。支える私たちへのメッセージ」
日時 平成30年2月17日(土) 14:00~16:00
会場 宮古市社会福祉協議会 3階 「健やかホール」
講師 宮崎和加子 先生

もりおが市民公開講座
認知症の人と ともに暮らすヒント
講師 八木真由美 先生
日時 平成30年3月18日(日) 14:00~16:30
会場 について 認知症情報センター アイーナ304号室

【市民公開講座】
◆ 認知症に備える 認知症ケアを目標して ◆
日時 平成30年9月16日(土) 14:00~16:30
会場 総合花巻病院訪問看護ステーション

講師 眞田 眞紀 先生
日時 平成30年9月16日(土) 14:00~16:30
会場 総合花巻病院訪問看護ステーション

第14回北海道・東北地区訪問看護ステーション 連絡協議会 合同研修会・懇親会

内丸病院訪問看護ステーション 鎌田 眞紀

昨年は岩手が開催県でたくさんの方をお招きし他県で活躍されている訪問看護師と多くを学びました。今年は宮城県開催で秋保温泉に行って参りました。研修会は1部として「宮城県の在宅小児医療の現場について」医療法人はるたか会青空診療所ほっこり仙台 院長田中 総一郎先生よりご講義いただきました。気さくで優しい雰囲気の中で終始笑顔でお話をしてくれました。ご本人・ご家族に寄り添い在宅医療をしていることがわかる講義でした。2部は「看護の質向上にむけて」全国訪問看護事業協会 事務局長 清崎 由美子先生より、訪問看護ステーションにおける事業所自己評価のガイドラインの活用法についてご講義いただきました。訪問看護ステーションの現状や質の管理について具体的にお話していただき、質の評価はガイドラインを使ってみると質の向上が図れると教えていただきました。その際、管理者とスタッフが一緒に評価サイクルをまわすことがポイントとのこと。実際に使っている所、これから使うにあたり不安な事などグループワークを通して発表し合い、有意義な時間を過ごすことが出来ました。多くのステーションで活用できるようWebシステムを開発中だそうです。

交流会は、宮城県のチームワークよいテンポのある進行で楽しくおいしいお食事を囲みながら、他県の訪問看護師と交流することができました。参加者は宮城県が69名、ついで岩手が多く20名、山形が一番少なく10名の参加でした。来年は秋田開催の予定です。まだ参加されたことのないみなさんぜひ参加して他県の訪問看護師と交流し学びを深めてみませんか?

第14回北海道・東北地区 訪問看護ステーション連絡協議会 合同研修・交流会
平成30年9月16日(土) 14:00~
仙台秋保温泉 開火の湯 緑水亭



新規会員をご紹介します

新体制で利用者様の細かいニーズに答える看護を！

さんきょう訪問看護ステーション 高橋 和枝

こんにちは。さんきょう訪問看護ステーションです。これまで、協議会の入会の必要性は感じていてもなかなか入会できないでしたが、当ステーションのスタッフが新しくなったことをきっかけに加入させて頂きました。

現在スタッフは6名と事務が1名で計7名のステーションになっています。すべてにチャレンジする気持ちでスタッフ一丸となって仕事をしています。個性とスキルを活かす。それぞれ得意分野があるので、それを生かし切れるようにスケジュールを組んでいます。家庭や置かれた立場にあった仕事の仕方もしています。いつも笑い声の絶えない明るい職場です。

協会に加入させて頂き、今まで知らないでいたことが多くあったことを気づきました。今後は先輩の皆様からよく学び活動に参加させて頂きたいと思っておりますので、よろしくお願いいたします。



賛助会員のご紹介

このたび賛助会員となりましたホームケアクリニックえんです。当院は北上市にあり、訪問診療を主に行っているクリニックになります。メンバーは医師1名、看護師4名、ソーシャルワーカー1名、作業療法士1名、事務員2名の9名です。

私たちはどんな障害があっても安心して暮らすことのできる地域づくりを目指し、地域の皆様とのご縁を大切にその人らしさと笑顔のある在宅生活を支えることを目標に活動しています。

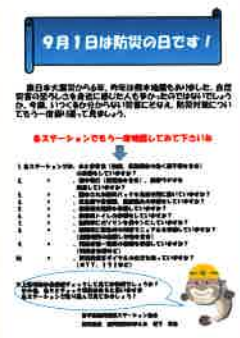
クリニックからの訪問看護は、ステーション利用が困難な方を対象にわずかな件数ではありますが、行っています。地域の皆様とのつながりを大切にしていきたいと思っていますので今後ともよろしくお願いいたします。



災害担当より

災害担当 坂下 英治

去る9月1日防災の日に合わせて、岩手県訪問看護ステーション協議会災害担当より、防災について確認事項の資料を発行いたしました。確認と振り返りの一助となることと思います。各ステーションでぜひ、ご活用ください。



お知らせ

●会員みなさま、岩手県訪問看護ステーション協議会ホームページをごらんになっていませんか？研修会のお知らせなど随時更新しておりますので、検索してみてくださいね。

<http://houkan-iwate.com>

●岩手県訪問看護ステーション協議会総会を4月14日に予定しています。合わせて研修会も開催いたします。会員の皆様の多数のご参加をお願い致します。

総会



編 後 集 記

2018年になりました。今年是一段とめまぐるしい年になりそうです。こころとからだの健康が第一。みなさまご自愛ください。今年もよろしくお願い致します。

(広報委員)

